

学校だより みんなの森合小

～ 自分でチャレンジ みんなとチャレンジ 最後まで～

NO. 2

令和3年4月20日

発行者

森合小学校長 渡邊かほる



穏やかに にぎやかに スタート！



～ 子ども一人一人の想いを受け止めて ～

子どもたちが、入学・進級して、2週間が経ちました。森合小学校は、穏やかな、そしてにぎやかな子どもの姿でいっぱいです。入学・進級した喜びで「みんなの森合小」が躍動し、とてもよいスタートとなっています。その中でも、楽しくて仕方がないと活動する子、「同じクラスになりたかったお友達が、違うクラスになっちゃった。」と話す子。665人の想いは様々ではありません。いろいろな想いを抱いて登校し、学校生活を送っている子ども一人一人に寄り添って考えていく必要性を再認識しました。頑張っている子どもたち一人一人の声に耳を傾け、その想いを受け止めながら、進めていきます。ご家庭でも、お子さんの声に耳を傾けていただければ幸いです。穏やかに、にぎやかにスタートしたこの時を、大切にしていきます。



み一つけた！
みんなの森合小

学級開き・学級づくり

4月は、入学・進級し、新たな気持ちで担任と子どもたちが「学級開き。学級づくり」をします。学級活動(1)「学級会」で話し合いをしているクラスでは司会や記録係などの役割分担をして、意見を述べ合っていました。



うれしい電話

～下校途中に人助け～

「強風にあおられ倒れてしまった自転車に乗っていた方を森合小の高学年の子どもたちが助けていました。ほめてください。」と先週、ある保護者の方から、電話がありました。困っている人を見過ごさずに自然に、手を差し伸べ助けるという行動は、なんて素敵なことでしょう。とてもうれしい話です。わざわざ、電話をくださった保護者の方にも感謝いたします。

先生方の学び

先週の水曜日の放課後に、子どもたちが持っている力を発揮できる授業を目指し、校内研修会を行いました。森合小の先生方は、学んでいます。



届けられた10円玉



4人の子がニコニコしながら「テニスコート入口に落ちていました。」と拾った10円玉を校長室に持ってきました。お金を大切にする行動に感動しました。

休み時間は、校庭がいっぱい

2時間目の休み時間、昼休みになると、校庭が子どもたちでいっぱいになります。鉄棒一輪車、ブランコ、ジャングルジム、鬼ごっこやボール運動など、思い切り声を出して体を動かす姿があちこちで見られます。子どもにとって体を動かす遊びは、大事です。



おまちしています



4月23日(金)授業参観日

参観を前半と後半に分けたり、体育館を控え室にしたり、感染予防を実施いたします。学級懇談会もごさいます。お待ちしております。

◆今年度、教室配置が換わりました。裏面の校舎案内図をご確認ください。

お知らせ

学校の様子をHPでも紹介しております。

ぜひご覧ください。

福島市立小・中・特別支援学校ポータルサイト

<https://fukushima.fcs.ed.jp>

